

活動報告「三富新田（世界農業遺産）探訪」

■開催日時 2024年10月17日（木）9:00～14:50

■参加者 22名

■はじめに

江戸時代から継承されている循環型農業「武蔵野の落ち葉堆肥農法」が2023年7月に国連食糧農業機関（FAO）により世界農業遺産に認定されました。

江戸時代の元禄期に当時の川越藩主柳沢吉保によって開拓された武蔵野台地上の一地域である、所沢市中富・下富と三芳町上富の総称である三富新田を訪ねました。新田には上富91屋敷、中富40屋敷、下富49屋敷の合計180屋敷の新しい村が出来ました。

まず全体を中富小学校の屋上から眺め、次に短冊形に並んだ地割を農業風景など眺めながら歩きました。三富開拓の入植農民の拠点となった木ノ宮地藏堂や入植農民の菩提寺である多福寺、当時を思わせる古民家旧島田家住宅などの歴史建造物を見学しました。

「富」の由来は「豊かな村になるように」との古代中国の孔子の教えに基づくものだそうです。

■コース概要

所沢駅東口9:00集合9:20発のバスに乗車⇒市民武道館下車⇒中富小学校屋上から三富新田開拓の地割を見学⇒短冊状の地割を歩く⇒木の宮地藏堂⇒多福寺⇒旧島田家住宅⇒昼食オアシスかどや⇒上富バス停14:17発⇒所沢駅東口14:50着 解散

■散策記録

□所沢駅東口（9:00集合）当初はくもり空でしたが気温も高くなく、散策しやすい感じでした。出発前に「参加者名簿」とガイドマップを配布し、参加人員22名（内1名中富小学校現地集合）で9:20のバスで出発、市民武道館で下車し中富小学校目指して歩き始めました。

□中富小学校（10:10着）中富小学校の屋上に上り三富新田の地割を見学しました。4階建ての校舎なので5階分を息を切らしながら屋上まで上りました。屋上からの眺めを右に掲載します。

□中富地区地割散策 小学校から北に向かって地割内を歩き始めました。1軒分は間口40間（約72m）奥行375間（約675m）に短冊状に地割され、道路に面した表側を屋敷地、次に耕地、一番奥に平地林があります。中富地区は開発が進み、耕地部分を歩いたこととなります。いろいろな作物（とうがん、かぼちゃ、里いも、さつまいもなど）が収穫期を迎えており、秋冬野菜も植えられ始めていました。私有地を歩いているので農作業をされている方々にも挨拶です。地割を抜けて砂川堀に沿って進み木の宮地藏堂を目指してかなり歩きました。



□木の宮地藏堂（11:20着）縁起は、坂上田村麻呂と結びつけて伝えられていますが、真相については明らかではありません。江戸時代まで何度かの荒廃や焼失などの記録があり、現在の堂は、安永6年（1777）に再建されたものです。また、本堂の裏にまわると石の地藏尊が祀られた奥之院がありました。

□多福寺（11:40 着） 三富新田の開拓には、出身地の異なる農家が集まり、協力して開拓を進めていました。そのため、農村としてのまとまりや連帯感情を作り出す必要があり、元禄9年（1696）8月柳沢吉保は、菩提寺として上富に「臨濟宗三富山多福禅寺」を建立しました。三富新田の農家の精神的な支えとなりました。多福寺には、重臣であった曾根権太夫が寄進した銅鐘（県指定文化財）や、水に不便であったため掘られた井戸の一つが保存されています。



□旧島田家住宅 立派なケヤキが並ぶ通称「いも街道」を歩きました。この並木は上富地区の屋敷林です。家々では店先に収穫したいもなどが並べられて売られていました。この街道に沿ってしばらく行くと旧島田家住宅がありました。ここは三富新田の歴史と文化の学習の場であり、人々の交流の場として活用することを目的に移築復元された古民家です。江戸時代文化・文政期（1804～1829）に建築されたと考えられる茅葺屋根の民家住宅で、畑作新田として知られる三富の開拓が、さつまいもの導入により豊かになったことを証明してくれる大型の家屋です。近郷農民の子弟を集めて寺子屋を開設していた時期もあることから、町の教育の歴史も伝えてくれます。右写真は縁側で一息です。



□昼食 待ちに待った遅めの昼食を「オアシスかどや」で取りました。

■おわりに 交通の便に恵まれない場所であったため、数少ないバスの時間に制約を受けました。行きは市民武道館で下車し、最初の目的地の中富小学校まで歩きました。中富小学校から木の宮地蔵堂までは2.5kmほど歩きました。帰りは上富発 14:17 を逃すと次は 17:44 までバス便がないので、厳しいタイムスケジュールで歩きました。ただ暑さも和らぎ、天候もくもり最後には日差しが出るような感じで、元気よく全行程を踏破できました。皆様のご協力有難うございました。

以上

担当 D グループ 清水とも子、粕谷眞、猪木誠二

E グループ 中村恵子、恩田正子、田沼幹子、柴山朋子、小倉洋一